

やさいレポート（令和8年8月号）



レタス



発行日：令和8年8月7日

1. 卸売価格の動向

○191 円/kg (8月4日)

➢ 平年比：121%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○323 円/kg

(7月10日全国平均)

➢ 前月比：93%、平年比：103%

➢ 東京：134 円 (1玉)

➢ 大阪：152 円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月 7/20)

➢ 大阪：5/10 (前月 2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○193g/人 (6月全国平均)

➢ 前月比：89%

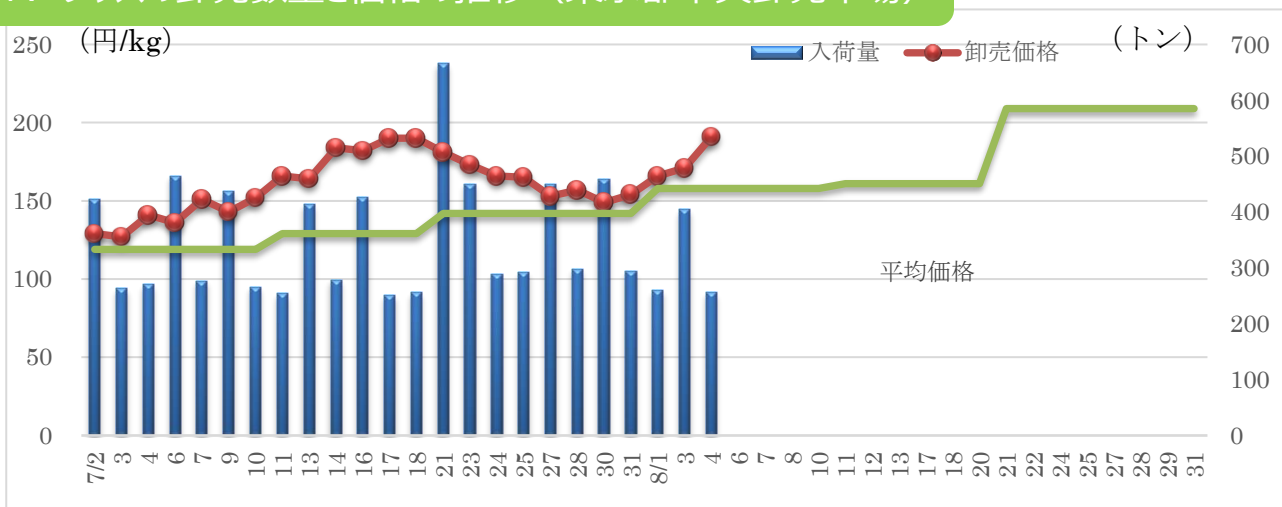
➢ 前年同月比：88%

○2,030g/人 (2025 年年間)

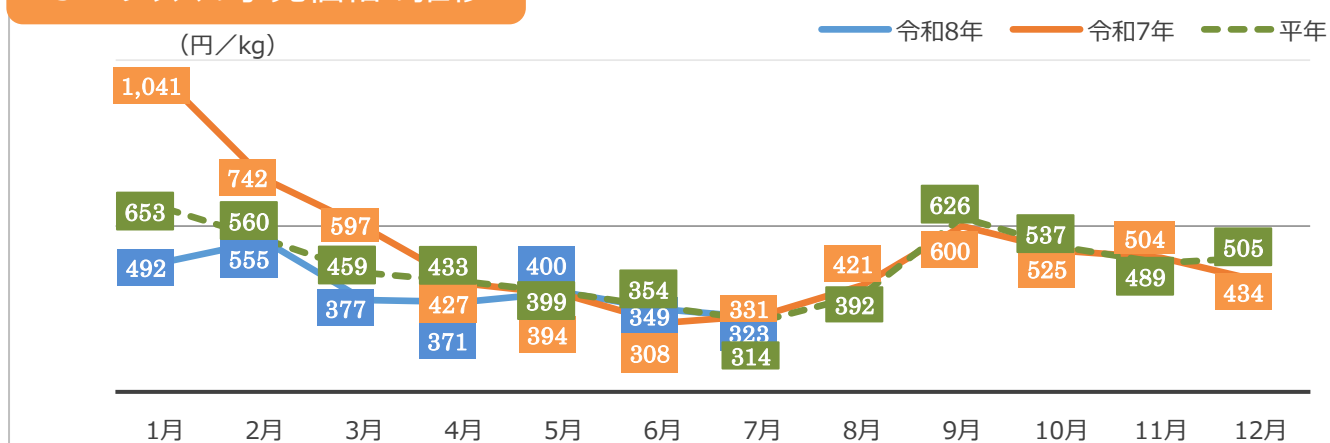
➢ 前年比：107%

(総務省統計局家計調査)

4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (7/15)	減少	やや良	平年並み	平年並み
群馬県あがつま (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (6/3)	減少	平年並み	平年並み	早い～平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(8/8～9/4)

週 別 の 天 候				
8/8～8/14	北日本では、天気は数日の周期で変わって来よう。 東日本日本海側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本と沖縄・奄美では、台風第13号の影響を受けやすいため平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
8/15～8/21	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側、西日本では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側、沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
8/22～9/4	北日本では、天気は数日の周期で変わって来よう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並みか多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並みか少ない見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向(生鮮結球レタス)

○ 2 t (6月輸入量)

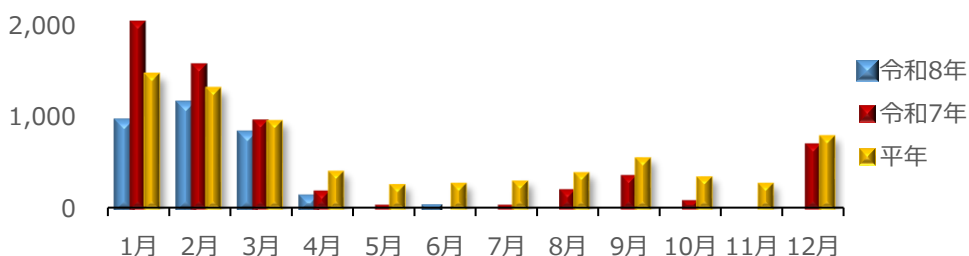
3,000 (トン)

➤ 前年同月比: -%

○ 輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、長野・群馬産主体の入荷となった。中旬までは6月の低温・降雨、梅雨明け後の高温・干ばつの影響で入荷が減少して価格が上がった。下旬は入荷量の増加で価格は下がるも、月を通して平年を上回る価格となった。

8月は、前月に引き続き長野・群馬産主体の出荷となる。長野産は7月中旬以降の高温の影響はあるが大幅な出荷量の減少は見込まれず、群馬産は7月中旬の豪雨の影響で一部生育不良等があり出荷量は平年をやや下回る見込みであるものの、全体として出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課